# 平成 1 6 年度 定期作況報告

(5月20日現在)

北海道立畜産試験場

# 新得本場

#### 気象概況

前年11月から本年4月までの気象の経過はおおむね次のとおりであった。

11月: 気温、降水量ともに平年並であった。

12月: 気温はやや高く、降水量は平年並であった。

1月: 気温は平年並で、降水量はかなり多かった。計測器破損により、土壌凍結深については欠 測。

2月: 気温はやや高く、降水量はかなり多かった。最深積雪は2月29日に104cmを記録し、平年より21日遅く29cm深かった。

3月: 気温はやや低く、降水量はかなり多かった。

4月: 気温はやや低く、降水量は平年並であった。日照時間は平年並であった。根雪終わりは平年より1日遅い4月8日で、積雪期間は123日となり平年より4日短かった。

#### 5月上旬

気温は平年比-1.0 でやや低く、降水量は平年比223%でかなり多かった。日照時間は平年比87%で平年並であった。

#### 5月中旬

気温は平年比+2.7 でかなり高く、降水量は平年比180%でやや多かった。日照時間は平年比101%で平年並であった。

# 要約:

冬期間の気象を要約すると、気温は2月まで平年並からやや高く、3月から融雪までやや低く推移した。根雪始めは平年より6日遅かったが、根雪終わりはほぼ平年並であったため、積雪期間は123日(平年比-4日)で平年並であった。降水量は11月から12月にかけては平年並であったが、1月から3月にかけては平年比200%以上でかなり多かった。このため最深積雪は104cmを記録するなど積雪量が多かった。土壌凍結深は計測器破損のため欠測となったが、12月の気温が高めであったこと、厳寒期に積雪量(降水量)が多かったことから凍結は浅かったと推測される。

融雪後、気温は5月上旬までやや低く経過し、中旬にはかなり高くなった。降水量は4月では平年並であったが、5月上・中旬はかなり多くなった。日照時間は4月から5月中旬まで平年並である。

季節表(平成15年11月~平成16年5月)

	平均	均気温( )	)	最	高気温(	)		低気温(	)
月 旬	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
上	6.8	4.3	2.5	11.0	8.2	2.8	2.7	0.4	2.3
11 中	2.5	3.0	0.5	7.0	6.7	0.3	-2.3	-0.7	1.6
下	0.3	0.6	0.3	5.1	4.1	1.0	-4.4	-3.0	1.4
平均・合計	3.2	2.6	0.6	7.7	6.3	1.4	-1.3	-1.1	0.2
上	-2.7	-2.6	0.1	-0.1	0.8	0.9	-4.8	-5.9	1.1
12 中	-3.2	-4.1	0.9	0.6	-0.9	1.5	-7.6	-7.2	0.4
下	-1.7	-4.6	2.9	1.7	-0.9	2.6	-5.1	-8.2	3.1
平均・合計	-2.5	-3.8	1.3	0.8	-0.4	1.1	-5.8	-7.1	1.3
上	-5.9	-5.6	0.3	-1.7	-1.7	0.0	-11.5	-9.6	1.9
1 中	-6.2	-6.7	0.5	-2.6	-2.3	0.3	-9.8	-11.4	1.6
下	-6.6	-7.3	0.7	-2.3	-3.0	0.7	-11.8	-11.8	0.0
平均・合計	-6.2	-6.6	0.3	-2.2	-2.4	0.2	-11.1	-11.0	0.1
上	-5.5	-6.6	1.1	-1.8	-2.2	0.4	-9.8	-11.1	1.3
2 中	-3.8	-5.8	2.0	0.3	-1.5	1.8	-8.0	-10.2	2.2
下	-3.1	-4.1	1.0	1.0	0.8	0.2	-7.2	-9.3	2.1
平均・合計	-4.2	-5.6	1.4	-0.2	-1.1	0.9	-8.4	-10.3	1.9
上	-6.1	-4.0	2.1	-2.0	0.7	2.7	-11.5	-9.1	2.4
3 中	-1.6	-1.3	0.3	2.6	3.2	0.6	-5.7	-5.9	0.2
下	-0.4	0.5	0.9	4.1	4.7	0.6	-5.5	-3.6	1.9
<u>平均・合計</u>	-2.6	-1.5	1.1	1.6	2.9	1.3	-7.5	-6.1	1.4
Ļ	1.4	3.1	1.7	5.6	7.7	2.1	-2.9	-1.6	1.3
4 中	5.7	5.6	0.1	11.3	10.8	0.5	0.1	0.5	0.4
下	5.4	7.7	2.3	9.7	13.3	3.6	0.9	1.8	0.9
平均・合計	4.2	5.5	1.3	8.9	10.6	1.7	-0.6	0.2	0.9
上	7.5	8.5	1.0	13.9	14.0	0.1	1.4	3.0	1.6
5 中	13.4	10.7	2.7	18.4	15.9	2.5	8.0	5.2	2.8
下		12.2			17.4			6.9	
平均・合計		10.5			15.8			5.1	2.1

注)平成11年11月より本場気象観測システムを更新・移設して用いている。このため、気温の平年値は新旧観測データの旬平均値から回帰式を作成し、旧データでの平年値を補正することにより算出した。その他の項目は補正せずに従来の値を用いている。

気象表	(続き	1
71V-51 L1	( 1000 —	,

	刘永农(称								
		K量(mm)		降7	K日数(E			照時間(時間	
月旬	本年*	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
上	4.5	13.7	9.2	1	2.5	1.0	60.2	41.8	18.4
11 中	24.0	21.2	2.8	2	3.3	1.3	38.6	35.3	3.3
下	26.0	27.1	1.1	5	3.4	1.6	36.0	36.8	0.8
平均・合計	54.5	62.0	7.5	8	9.2	1.2	134.8	113.9	20.9
上	7.0	13.9	6.9	2	2.5	0.5	21.0	37.5	16.5
12 中	17.5	9.9	7.6	3	1.7	1.3	37.6	37.2	0.4
下	11.5	11.6	0.1	4	3.0	1.0	31.3	40.8	9.5
平均・合計	36.0	35.4	0.6	9	7.2	1.8	89.9	115.5	25.6
上	19.0	11.1	7.9	3	2.0	1.0	33.8	42.0	8.2
1 中	33.0	7.7	25.3	6	1.8	4.2	32.3	43.4	11.1
下	9.5	11.6	2.1	2	2.3	0.3	58.6	53.5	5.1
平均・合計	61.5	30.4	31.1	11	6.1	4.9	124.7	138.9	14.2
上	12.0	7.1	4.9	2	2.1	0.1	56.7	49.9	6.8
2 中	29.5	6.2	23.3	3	1.0	2.0	56.0	48.9	7.1
下	38.5	10.9	27.6	6	1.7	4.3	28.8	48.1	19.3
<u> 平均・合計</u>	80.0	24.2	55.8	11	4.8	6.2	141.5	146.9	5.4
上	64.5	9.8	54.7	3	3.3	0.3	45.7	55.4	9.7
3 中	41.0	9.0	32.0	3	2.3	0.7	53.1	59.2	6.1
<u>下</u>	14.5	17.5	3.0	4	2.7	1.3 1.7	82.1	67.0	15.1
平均・合計	120.0	36.3	83.7	10	8.3		180.9	181.6	0.7
上	10.0	14.5	4.5	6	2.7	3.3	59.8	65.5	5.7
4 中	18.5	20.8	2.3	2	3.4	1.4	71.5	51.5	20.0
下	27.0	23.5	3.5	6	2.9	3.1	43.3	65.3	22.0
平均・合計	55.5	58.8	3.3	14	9.0	5.0	174.6	182.3	7.7
上	65.0	29.1	35.9	6	3.9	2.1	50.3	57.5	7.2
5 中	37.0	20.6	16.4	5	3.8	1.2	53.5	53.2	0.3
<u>下</u>		27.2			3.5			58.1	
平均・合計	102.0	76.9	25.1	11	11.2	0.2	103.8	168.8	65.0

# 季節調査

	平成	15年		平成 16 年					
年次	降雪始	根雪始		<b>設深積雪</b>	最大土	最大土壌凍結深			
	(月/日)	(月/日)	(cm)	(月/日)	(cm)	(月/日)			
本年	H15/11/12	H15/12/ 7	104	H16/ 2/ 29	-	-/-			
平年	10/28	12/ 1	75	2/ 8	11.2	1/19			
差	15	6	29	21	-	-			

注1 平年値は前10か年の平均値。 2 印は減を表す。

# 季節調査(続き)

		平成16年		
年次	根雪終	積雪期間	降雪終	
	(月/日)	(日)	(月/日)	
本年	H16/ 4/ 8	123	H16/ 4/12	
平年	4/ 7	127	4/19	
差	1	4	7	

- . 作況
- 1.牧草
- (1)採草型

作況 : 平年並

事由: 萌芽期は、2年目草地および3年目草地とも平年並みであった。冬損は、3年目草地のチモシーが平年よりやや多かった他は平年並みであった。草丈は、2年目草地および3年目草地とも平年並みであった。総じて、目下の作況は平年並みである。

項 目	草種 -		2年目草地	<u> </u>		3年目草地			
块 口		本年	平年	比較	本年	平年	比較		
萌芽期(月日)	ΤY	4.13	4.13	0	4.15	4.14	1		
	R C	4.15	4.14	1	4.16	4.16	0		
冬損(1:無~5:甚)	ΤY	2.0	1.8	0.2	3.0	1.8	1.2		
	R C	2.0	2.0	0	2.0	2.2	0.2		
草丈(cm)	ΤY	32	34	2	34	34	0		
	R C	26	25	1	22	23	1		

- 注1. TYはチモシー「センポク」、RCはアカクローバ「サッポロ」の略。
- 注2. 平年値は2年目草地および3年目草地とも前7か年中、平成10年(豊) 平成12年(凶)を除いた5か年の平均値。
- 注3. 印は減を示す。

作況:平年並

事由: 萌芽期は、2年目草地および3年目草地とも平年並みであった。冬損は、2年目草地および3年目草地ともやや多かった。草丈は、オーチャードグラスは2年目草地でやや高く、3年目草地でやや低く、ラジノクローバは平年並みであった。以上を総じると目下の作況は平年並みと判断される。

項 目	草種 -		2年目草地	<u>b</u>		3年目草地			
項目		本年	平年	比較	本年	平年	比較		
萌芽期(月日)	OG	4.13	4.12	1	4.15	4.15	0		
	L C	4.13	4.12	1	4.15	4.15	0		
冬損(1:無~5:甚)	ΟG	3.0	1.8	1.2	3.0	2.4	0.6		
	L C	2.0	1.6	0.4	3.0	2.2	0.8		
草丈(cm)	ΟG	44	40	4	39	42	3		
	L C	25	26	1	21	20	1		

注 1. O G はオーチャードグラス「キタミドリ」 L C はラジノクローバ カリフォルニアラジノ」略。 注 2. 平年値は 2 年目は前 7 か年中、平成 10 年(豊) 平成 12 年(凶)を除いた 5 か年の平均値 3 年目は前 7 か年中、平成 9 年(豊) 平成 15 年(凶)を除いた 5 か年の平均値。

注3. 印は減を示す。

#### 2.とうもろこし

作況:-

事由:播種期は5月17日で平年より1~3日遅かった。

項目	ワセホマレ			オーロラ82			
·	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
播種期(月日)	5.17	5.16	1	5.17	5.14	3	

注. 平年値の「ワセホマレ」は前7か年中、平成12年(豊) 平成9年(凶)を除いた5か年の平均値、「オーロラ82」は前3か年の平均値。

# 付> 作況調査供試作物および耕種概要

#### (1)牧草

# 1)供試草種および播種量

草 地			
平 地	草種名	品種名	播種量(kg/10a)
採草型	チモシー	センポク	1.0
	アカクローバ	サッポロ	0.5
放牧型	オーチャドグラス	キタミドリ	1.5
	ラジノクローバ	カリフォルニアラシ゛ノ	0.5

# 2)耕種概要

ア 施肥量(kg/10a)

草地		土壌改良資材			初年目				2・3年目		
	堆厩肥	炭カル	熔リン		N	P20	K20	N	P20	K20	
採草型	3,000	500	60		4	20	8	12	9	22	
放牧型	3,000	500	60		4	20	8	12	9	22	

- 注1. 初年目;播種時および1番草刈取り後2回等量分施。
  - 2. 2・3年目;採草型 早春に 4/10、1番刈り後 3/10、2番刈り後 3/10。 放牧型 早春、1~4番刈り後5回等量分施。

# イ 刈取り調査

- 1.調査圃場 2,3年目草地
- 2. 刈取時期 採草型;年3回(1番草;チモシー出穂期、2番草;8月上旬、

3番草;9月中旬)

放牧型;年5回(5月から9月まで毎月末)

- (2)サイレージ用とうもろこし
  - 1) 品種; ワセホマレ、オーロラ82
  - 2)耕種概要
    - ア 裁植密度 7,143 本/10a ( 畦幅 70cm、株間 20cm ) 2 粒播、1 本立
    - イ 施肥量 (kg/10a)

堆厩肥 3,000 、 炭カル 300、 ようりん 60

基肥: N 10 、P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> 18 、 K<sub>2</sub>O 11 、 追肥: N 4

# 滝川試験地

#### . 気象概況

前年11月から本年5月20日までの気象は概ね次の通りであった。

根雪始は12月4日で平年より10日遅かった。

冬期間 (11 月~3月)の気温は、11 月から3月まで継続して平年より高めに経過した。特に、11 月上・中旬、12 月下旬、2 月中・下旬が平年よりかなり高かった。降水量は11 月上旬から1月下旬まで全般に少なかった。2 月以降は周期的に変化したが、2 月下旬の降水量が特に多かった。期間中の降水量は平年の91%であった。積雪は12 月上旬が多かったが、それ以降は2 月中旬まで平年並みか少なく経過した。2 月下旬以降は平年並みか多く推移し、今期間の最大積雪深は2 月23日の110 cm(平年2 月14 日111 cm)であった。日照時間は11 月から1 月下旬が平年並みか多かった。その後2 月中旬、3 月下旬が多かったが、その他の期間は少なかった。期間中の日照時間は平年の109%であった。

根雪終は4月12日で平年並であった。根雪期間は131日で平年より10日短かった。 以上、冬期間の気象は平均気温が高く、降水量がやや少なく、日照時間がほぼ平年並みであった。

4月以降の気象は以下の通りである。

4月上旬: 平均気温は 1.2 で平年よりやや低かった。 降水量は 15 mmで平年並みであった。 日照 時間は 49.4 時間でやや少なかった。

4月中旬:平均気温は 5.6 で平年並みであった。降水量は 19 mmで平年並であった。日照時間は 57.7 時間でやや多かった。

4月下旬: 平均気温は4.9 で平年より極めて低かった。 降水量は26 mmでやや多かった。4月25日には14cmの降雪があった。日照時間は46.0 時間でやや少なかった。

5月上旬: 平均気温は9.8 で平年並みであった。降水量は41 mmで平年並みであった。日照時間は52.5 時間で平年並であった。

5月中旬: 平均気温は13.2 で平年よりやや高かった。 降水量は30 mmでやや多かった。日照時間は40.4 時間でやや少なかった。

# 以上まとめると

平均気温は4月上旬から5月上旬まで平年並みか低かった。特に4月下旬の低温が特徴的であった。降水量は平年並みかやや多かった。日照時間は4月中旬がやや多かったが、その他は平年並か少なかった。

=	4	=	$\sqrt{x}$
気	家	বহ	(平成15年11月~平成16年5月)

			平均	]気温(	)	最高	5気温 (	)	最低	最低気温 (		
<u>年</u>	月	旬	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	
		上	10.1	4.7	5.4	15.6	8.8	6.8	4.7	0.7	4.0	
	11	中	7.8	1.9	5.9	12.4	5.1	7.3	3.2	-1.2	4.4	
H15		下	1.4	0.3	1.1	5.1	3.3	1.8	-2.2	-2.7	0.5	
		上	-3.2	-3.2	0.0	-0.8	-0.3	0.5	-5.6	-6.0	0.4	
	12	中	-5.1	-5.4	0.3	-0.9	-2.3	1.4	-9.2	-8.4	0.8	
		下	-3.2	-5.8	2.6	0.4	-2.4	2.8	-6.7	-8.7	2.0	
		上	-7.3	-7.1	0.2	-3.4	-3.3	0.1	-11.0	-10.9	0.1	
	1	中	-6.7	-8.6	1.9	-2.7	-4.6	1.9	-10.7	-12.5	1.8	
		下	-7.8	-8.5	0.7	-2.9	-4.4	1.5	-12.6	-12.4	0.2	
		上	-7.4	-8.0	0.6	-2.8	-3.6	0.8	-12.0	-12.3	0.3	
	2	中	-4.4	-7.1	2.7	0.2	-2.9	3.1	-9.0	-11.3	2.3	
		下	-2.9	-5.9	3.0	0.9	-1.1	2.0	-6.8	-10.7	3.9	
H16		上	-5.9	-5.4	0.5	-1.9	-1.0	0.9	-9.8	-9.9	0.1	
	3	中	-1.4	-2.4	1.0	2.4	1.7	0.7	-5.2	-6.5	1.3	
		下	0.3	-0.6	0.9	4.5	3.1	1.4	-3.9	-4.2	0.3	
		上	1.2	2.3	1.1	5.3	6.6	1.3	-3.0	-2.0	1.0	
	4	中	5.6	5.3	0.3	11.0	9.8	1.2	0.1	0.8	0.7	
		下	4.9	8.2	3.3	9.7	13.9	4.2	0.1	2.4	2.3	
		上	9.8	9.5	0.3	15.2	15.0	0.2	4.4	3.9	0.5	
	5	中	13.2	11.8	1.4	17.9	17.1	0.8	8.6	6.4	2.2	

注1. 滝川地域気象観測所のAMeDAS観測値。 注3. 平年値は前10カ年の平均値。

注2.日照時間は太陽電池式(新型)による。 注4. は減を示す。

	気	象	表	(	続き)						
			降7	水量(mm)	)	降水	:日数(日	)	日照日	時間(時間	<b></b>
年_	月	旬	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
		上	39	49	10	5	7	2	58.2	24.8	33.4
	11	中	26	50	24	6	7	1	30.5	15.3	15.2
H15		下	59	62	3	6	7	1	29.8	17.7	12.1
		上	30	43	13	6	8	2	16.6	15.8	0.8
	12	中	12	38	26	3	8	5	24.4	14.1	10.3
		下	35	31	4	9	8	1	13.8	18.2	4.4
	1	上	23	29	6	8	7	1	21.7	18.8	2.9
		中	20	27	7	3	7	4	26.1	23.3	2.8
		下	20	28	8	5	8	3	41.3	28.9	12.4
		上	30	22	8	7	6	1	19.3	30.8	11.5
	2	中	10	22	12	6	7	1	45.0	32.9	12.1
		下	71	10	61	8	3	5	17.7	37.7	20.0
H16		上	17	22	5	7	5	2	24.5	43.8	19.3
	3	中	35	20	15	8	5	3	26.6	47.1	20.5
		下	7	24	17	3	5	2	60.3	48.8	11.5
		上	15	13	2	7	4	3	49.4	56.0	6.6
	4	中	19	20	1	4	4	0	57.7	48.6	9.1
		下	26	20	6	4	4	0	46.0	51.8	5.8
		Ŀ	41	40	1	3	5	2	52.5	54.0	1.5
	5	中	30	21	9	7	3	4	40.4	52.7	12.3

#### 季節調査

3 MI- HI 3									
	<u> </u>	<b>Z</b> 成15年度	Ę				<u> </u>	成16年度	Ę.
	初霜	降雪始	根雪始	根雪終	根雪期	根雪終	最大積	左起日	耕鋤始
	月.日	月.日	月.日	月.日	間(日)	月.日	雪深㎝	月.日	月.日
本年	10.21	11.7	12.4	4.12	131	4.26	110	2.23	4.30
平年	10.22	10.28	11.24	4.12	141	4.17	111	2.14	4.27
比較	1	10	10	0	10	9	1	9	3

注1. 滝川試験地観測資料による。 注3. 印は減または早を示す。

注2. 平年値は前10カ年の平均値。

# 季節調査 (続き)

3 M- H- 3	(1900)							
	平成16年度							
	晩霜	初霜	降雪始	根雪始				
	月.日	月.日	月.日	月.日				
本年	5.2							
· 平年	5.10	10.20	10.29	11.25				
_比較	8							

# . 作況

#### 1.牧草

1)オーチャードグラス・アカクロ-バ混播(採草型)

作況 1番草:平年並

融雪期は平年並であった。萌芽期はオーチャードグラスが4月13日、アカクローバが4月15日 でそれぞれ平年より1日、2日早かった。オーチャードグラス、アカクローバの草丈は平年並みで あった。作況は平年並であった。

項目	草種	3年目草地					
块 口	千個	本年	平年	比較			
萌芽期(月日)	OG	4.13	4.14	1			
	R C	4.15	4.17	2			
草丈(cm)	ΟG	41	38	3			
	R C	21	22	1			

- 注1. 平年値は前7か年のうち、平成10年(豊年) 平成12年(凶年)を除く5か年平均値。
  - 2. 印は早または減を示す。
  - 3.0G:オーチャードグラス「キタミドリ」、RC:アカクローバ「サッポロ」

# 2) チモシー・アカクロ - バ混播 (採草型)

作況 1番草:平年並

萌芽期はチモシーが4月12日、アカクローバが4月15日で、それぞれ平年より1日、2日早かった。チモシーの草丈は平年よりやや低く、アカクローバの草丈は平年並であった。作況は平年並であった。

	草種	3年目草地					
块 口	干作里	本年	平年	比較			
萌芽期(月日)	ΤY	4.12	4.13	1			
	R C	4.15	4.17	2			
草丈(cm)	ΤY	26	31	5			
	R C	19	20	1			

- 注1. 平年値は前7か年のうち、平成10年(豊年)、平成12年(凶年)を除く5か年平均値。
  - 2. 印は早または減を示す。
  - 3. TY:チモシー「センポク」、RC:アカクローバ「サッポロ」

### 3) オーチャードグラス・ラジノクローバ混播(放牧型)

作況 1番草:不良

萌芽期はオーチャードグラスが4月13日、ラジノクローバが4月15日で、それぞれ平年より2日早かった。ラジノクローバに菌核病の発生が認められた。オーチャードグラス、ラジノクローバの草丈はほぼ平年並であった。生草収量は平年よりやや少なかったが、乾物率が低く乾物収量は少なかった。作況は不良であった。

	++-1=		3年目草地						
項 目	草種	本年	平年	比較	平年比				
萌芽期 (月日)	OG	4.13	4.15	2					
	L C	4.15	4.17	2					
1 番草刈取月日		5.20	5.20	0					
草丈(cm)	OG	42	39	3					
	L C	16	17	1					
マメ科率(乾物%)		1.8	10.8	9.0					
生草収量 ( kg/10a )	1109	1175	66	94					
乾物収量 (kg/10a)		165	200	35	83				

- 注1. 平年値は、前7か年のうち、平成10年平成12年(凶年)を除く5か年の平均値。
  - 2. 印は早または減を示す。
  - 3.OG:オーチャードグラス「キタミドリ」、LC:ラジノクロ-バ「カリフォルニアラジノ」

# 2.サイレージ用とうもろこし 供試品種 3845

作況: -

圃場の乾燥が進まず、農作業が遅れている。5月20日現在播種に至っていない。

項目	本年	平年	比較
播種期(月日)	-	5.24	-

注1. 平年値は前4か年の平均値。

注2. は早を示す。

# 付 作況調査供試作物および耕種概要

# (1)牧草

1)供試草種および播種量

草地	草種名	品種名	播種量(kg/10a)
採草型	オーチャードグラス	キタミドリ	2.0
	アカクローバ	サッポロ	0.3
	チモシー	センポク	1.5
	アカクローバ	サッポロ	0.3
放牧型	オーチャードグラス	キタミドリ	2.0
	ラジノクローバ	カリフォルニアラシ゛ノ	0.3

# 2)耕種概要

ア 施肥量 (kg/10a)

草地	土壌改良資材				初年目			2・3年目		
半地	堆厩肥	炭カル	熔リン	 N	P2O	K2O	N	P2O	K2O	
採草型	3,000	150	60	4	20	8	10	9	19	
放牧型	3,000	150	60	4	20	8	10	9	19	

# (2)サイレージ用とうもろこし

1)品種;3845

2)耕種概要

ア 裁植密度 7,843 本/10a ( 畦幅 75cm、株間 17cm ) 2 粒播、1本立

イ 施肥量 (kg/10a)

堆厩肥 4,000 、 炭カル 150

基肥: N 10 、P<sub>2</sub>O<sub>5</sub> 18 、 K<sub>2</sub>O 10 、 追肥: N 5